

# 熊本城マラソン 歌で応援

熊本市の女子児童バンド「ブックベア」

熊本市内の女子児童でつくる熊本応援バンド「Book Bear (ブックベア)」が27日、市役所を訪れ、幸山政史市長に来年2月16日に開かれる「熊本城マラソン」の応援ソングCDを寄贈した。

同バンドは2007年、市職員で音楽を生かしたまちづくりに取り組む原田靖士さんと熊本シティエフエムがプロデュースし誕生。活動は小学校卒業までで、現メンバーは4代目。市内の小学5〜6年生5人が、ボーカル



幸山政史市長にサイン色紙やCDを贈ったブックベアのメンバーら＝熊本市役所

## 市長にCD寄贈 「がんばれの思い込めた」

やギター、ドラム、キーボードを担当する。これまで九州新幹線や防災などをテーマに歌っており、夏祭りなどのイベントに年30回ほど出演している。

今回は市の一大イベントであるマラソンを盛り上げようと企画。作詞作曲は原田さんが行い、タイトルは「走れ！熊本城マラソン」。「完走した人はみんなメタリスト」「ランナーの数しのぐ住民参加」などと元氣よく歌う。

市役所では、曲を聴いた後、幸山市長にCDとサイン色紙を手渡した。幸山市長は「大会を盛り上げるために使いたい。マラソンのPRに活躍してください」と述べた。リーダーでボーカルのマホさん(6年)は「『走れ、走れ』というサビの部分は特にながめたい」と思いを込めています」と笑顔で話した。

(内田裕之)